



写真：三ツ井正之さん

ぐらり山かけよう!

「コスモス寺」の異名をとる古寺 般若寺

般若寺は、奈良市の北の端の旧京街道沿いにある古刹。鎌倉時代の楼門(国宝)を構え、境内には十三重石宝塔(高さ14.2m)や2基の笠塔婆などの石造品と、表情豊かな石仏がたくさん佇んでいます。本堂の裏手には西国三十三所観音石仏がずらりと並び目を奪われます。

花の寺としても有名で初夏のヤマブキ、梅雨時のアジサイ等、四季を通じて花々が咲き誇り訪れる人を魅了します。

例年9月下旬～11月初旬頃まで15万本(30種類)のコスモスが境内の石仏を彩るさまは風情があり、心が癒されます。

近くの奈良公園にも足を延ばして爽やかな秋の一日を楽しんでみませんか! (コスモス期特別拝観料は700円)

アクセス *電車：JR奈良駅・近鉄奈良駅から奈良交通バスで「青山住宅行」または「州見台八丁目行」、乗車10～15分 般若寺下車 徒歩3分
*車：「きたまち」周辺エリアの有料駐車場を利用し徒歩かバスでの来寺をお願いします

Page Guide

私の今日この頃

8ページ



縁あって
北海道に住む

山中利弘さん (No.4303)

昨年の夏、縁あって生活の場を北海道厚真町へ移された。次男家族の農業を手伝い、幼い孫達の顔を見ながら暮らすことにしたという。その暮らしの一端をご紹介します。

- 事務局からのお知らせ
2025年版カレンダー / 2024 楽画喜展
- 今も続いている仕事・職場仲間の深い絆
冷蔵ワークトップ会/機械計算課/二水会
- 「写真と私」盛田 恕正さん
- 「社会貢献と私」岡森 和典さん
- お奨めしますこの商品
- 私の近況短信 / 新入会員の紹介等

2ページ

3ページ

4ページ

5ページ

6ページ

7ページ



独り言

新紙幣が出ました



新しいお札が7月から発行されました。偽造防止技術とユニバーサルデザインの向上のための改刷とか。お札が変わると、誰の肖像が使われるかが話題に。新一万円札には「生涯において500もの企業設立などにかかわり、「日本近代社会の創造者」と言われる渋沢栄一」、新五千円札には「生涯を通じて女性の地位向上と女子教育に尽力した教育家、津田梅子」、新千円札には「破傷風を予防・治療する方法を開発した細菌学者で「近代日本医学の父」と呼ばれている北里柴三郎」が選ばれました(紹介文は国立印刷局HPより引用)。馴染みがない人物ですが、この機会に少し調べてみようかと思えます。

ユニバーサルデザインとしては、手でさわったらわかる意匠(識別マーク)を一層工夫したり、額面数字を大型化して分かりやすくしたそう。肖像の3D画像が見方によって回転する3Dホログラム(世界初)ほかの偽造防止技術も多く採用されています。「旧紙幣が使用できなくなる」などのウソを言って紙幣をだまし取ろうとする詐欺も現れているといいます。くれぐれもご注意ください。

茶利



シャープ社友会 本部事務局からのお知らせ

猛暑が続いていますが、もう2025年のカレンダーを斡旋する時期となりました。2025年も例年通りの世界の風景カレンダーです。申し込み方法は同封の「シャープ・カレンダー 斡旋のご案内」をご覧ください。コロナ禍で中止していました、事務所でのお渡しも再開いたしますのでご利用下さい。

● 申し込み締め切りは10月18日(金)です

2025

Dramatic World

世界の風景カレンダー 斡旋のご案内

世界の風景カレンダー

「ドラマチックワールド」

壮大なスケールで広がる自然と美しい街並。

世界各國の雄大な風景を芸術的な視点でとらえた、感動的な写真で一年を彩ります。色鮮やかでダイナミックに展開する世界の風景カレンダー「ドラマチックワールド」をお楽しみください。

12枚シリーズ サイズ: タテ530mm×ヨコ364mm



1月 日本



2月 チリ



3月 オランダ



4月 フランス



5月 アイルランド



6月 イタリア



7月 ギリシャ



8月 パラオ



9月 シンガポール



10月 スペイン



11月 ドイツ



12月 スウェーデン

同好会委員会特別企画

合同展示会「2024 楽画喜展」の開催



委員長: 和住明次 (No.3687)
絵画同好会: 佐藤幸信 (No.3875)
篆刻同好会: 吉川正治 (No.4221)

同好会へのお誘い

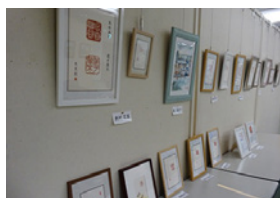
連絡先: シャープ社友会事務局
TEL: 06-6794-8850
MAIL: shayuhmb@kcn.jp



● 同好会、横のつながりを密に活性化促進

本部は、本年度活動計画 社友会の活性化促進のため、5つの委員会を設置。その内、「同好会委員会」の新しい取り組みとして、7月3日～7日の3日間 絵画・篆刻同好会の合同展示会「2024 楽画喜展」を阿倍野市民学習センターで開催。絵画同好会8名46作品、篆刻同好会6名18作品を会場いっぱい展示。入会勧誘ポスター、各会員の画集、過去の「楽画喜展」出品画集や篆刻道具の説明資料等も展示、来場者の興味を惹きました。

今年は合同開催で違った分野の多様な作品を展示、両会員の事前案内等と相まってコロナ禍で減少した来場者は倍増。絵画を見に来られた方、篆刻を見に来られた方、それぞれの知人が思わぬ出会いで旧交を温める姿を見て交流が広まったと手応えを感じています。各作品は、絵画同好会 HP内に掲載 <https://spshyukai.sakura.ne.jp/kaiga/> をご覧ください。



今も続いている仕事・職場仲間の深い絆



3つのOB会で 旧交を温めています

津垣 直彦 さん (No.1455)

現役時代の思い出と現状 ……

現役時代は多くの業務を担当させて頂きました。新しい業務を担当するにあたっては、ご指導を受けると共に多くの知識を習得する事も出来、充実した会社生活でした。

退職後は5つのOB会に参加していましたが、コロナ禍による中断などもあり、現在も継続している3つのOB会の活動をご紹介します。

(電化)冷蔵ワークトップ会

冷蔵庫の技術部門を中心にした会で、従来(上段)が冷凍室、(下段)が冷蔵室であったものを使用頻度の高い冷蔵室を上段に、冷凍室を下段に配置した「ワークトップ」冷蔵庫を初めて開発したメンバーで構成されています。私はこの部門で生産技術を中心に11年間勤務し、会社生活の中で一番長く関わった部門です。

会は2008年から始まり今回は6月1日(土)に中野茂樹さんの幹事で久しぶりに会を開催しました。この会の特徴は「ゴルフ」を趣味にしている方が多いことです。ゴルフ談義や趣味の話、体調管理・健康管理の話等で和やかに過ごしました。次回は12月開催を決定しました。



(電化)機械計算課同窓会

電化事業部で初めてコンピューターシステム(HITAC 8300)を1970年(昭和45年)に導入したグループで、各部門から人材が集められシステム確立の為の部品コードの変換、コンピューター言語の習得・実行・フォロー…と努力と苦労の結果がありました。

私は部品コード変換のメンバーで、全機種の部品名称を表意コードの14桁に変換する作業を約1年間担当しました。当時のコンピューターは現在のノートパソコン以下の



能力で苦勞しました。

2001年(平成13年)に第1回目を開催し、今回は第16回目を4月17日(水)に片畑さん、外尾崎さんの幹事により開催され、各位の在籍中の活躍経緯や近況報告等で賑かに懇談しました。尚、次回の幹事は大崎さんに決定しました。



二水会

この会は電化事業部のデザイン部門と関連部門のメンバーで構成され、1995年(平成7年)に第1回目が開催され、第83回目を今年1月31日(水)に開きました。

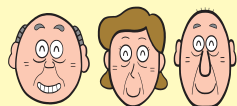
当初は年に3～4回開催。京都・奈良を中心に名所旧跡を散策し、その後に会食懇親会を行うという、見聞も広がる良い会です。

会の名は第二水曜日に集まることで「二水会」と名付けられていて、私は第15回目から参加しています。

現在は会員も減り今後の方向付けを検討しましたが、人生100年時代を楽しく過ごす為にもこの様な会が必要であろうと継続する事になりました。

当面は私が事務局を継続し「天王寺近辺での会食懇親会を中心に開催する」事になり、次回は10月22日(火)に行う事を決定しています。





私と同好会の楽しい仲間たち

個人の同好会との繋がり・楽しさ
・面白さを紹介します。



写真と私

盛田 恕正 さん
(No.1364)



SSフォトクラブへ入会

若い頃から写真を撮るのが好きで、行く先々で写真を撮っていましたが、所詮記念写真の域を出ませんでした。ちょうど定年退職をした直後、先輩よりSSフォトクラブに入会しないかと声を掛けられました。先生の指導を受けて記念写真の域を脱したいと考え、1999年5月に即入会を決めました。

アナログからデジタルへ

現在の写真と言えば、スマホかデジカメでの撮影ですが、私がフォトクラブに入会した頃はデジカメは、まだ普及していませんでした。フィルムカメラでスライド用にポジフィルムでの撮影でした。その為、1週間程度の海外旅行に行く時は、フィルムを30~40本程度持参しなければなりません。

その後デジタルカメラの普及が進み、2004年頃からSSフォトクラブでもデジカメの所有者が増え、私も2006年に初めてデジカメを購入しアナログからデジタルへと移行しました。

印象深い一泊撮影会

SSフォトクラブの撮影会は、親睦を兼ねて年6回計画、うち1回は一泊撮影会を実施していました。

しかし、コロナ禍で中断しているうちに会員の高齢化も進み、現在は日帰り撮影会のみです。

特に印象に残った一泊撮影会は、今まで行った事の無かった高野山での撮影会です。(2017年6月15日、16日)

弘法大師空海が修行の場として開いた高野山真言宗総



高野山金堂前での修行僧

本山と多数の寺院に、奥之院等々撮影ポイントが多くあり撮影意欲を掻き立てられました。

また、宿泊場所の宿坊では般若湯(ビール)と精進料理を頂き、早朝の勤行(礼拝)に参加といった今までにない経験をしました。

地域貢献

地元老人会の行事や旅行の記念写真を撮っているうちに、いつの間にか専属カメラマンの様になってしまいました。今ではほとんどの行事の写真や地域情報誌掲載の写真などを撮影しています。

旅行の集合写真は、プリントも行い、写真で地域に貢献していると自画自賛しています。



国道拡張トンネルの開通テープカット式典

一緒に写真撮影を楽しみませんか

カメラを持って街や野山へ出かけると、常に被写体を意識しながら歩きます。これぞと思う被写体を見つけると、先生の例会でのアドバイスを思い浮かべファインダーをのぞきシャッターを切ります。

この様に撮影活動は頭を使いながら歩き、脳トレとウォーキングで心身を鍛えることで健康維持と認知症防止が期待できます。

SSフォトクラブでは、毎月第三木曜日の定例会と撮影会をオープンにしていますので気軽にご参加下さい。入会をお待ちしております。

申し込みは社友会事務局へどうぞ。



2024.3.31 奈良佐保川 桜撮影会

同好会活動に参加して生活に変化を付けては如何ですか・・・

いつでも体験見学ができますので、社友会事務局までお問い合わせください。TEL 06-6794-8850



社会貢献活動 チーム神於山

岡 森 和 典 さん
(No.6065)



「アドプトフォレスト協定」から始まった活動

私達「チーム神於山」は、大阪府岸和田市にある「神於山シャープの森」で里山保全の活動をしています。

この活動は、2006年に大阪府・岸和田市とシャープ(株)が取り交わした「アドプトフォレスト協定」に基づく約1800本の植樹から始まりました。



2007年植樹したばかりの頃、まるで草原



2023年末同じ場所から撮影、立派な森に



「フクロウの棲む森づくり」の活動

私達は、神於山の生態系の頂点はフクロウで、フクロウが棲む森は健全な森と考え、2012年から活動テーマを「フクロウの棲む森づくり」としました。

フクロウに棲んでもらうために巣箱を架けましたが、フクロウは簡単には入ってくれませんでした。

2014年春、初めて1つの巣箱に営巣し、卵1個を産みましたが孵化せず、2015年からは巣箱に藁を丸く置いて産座を作り抱卵をし易くしました。以降2024年までの10年連続して営巣し、ヒナは累計23羽巣立ちました。



2024年のヒナ



「フクロウが舞い、ムササビが飛ぶ森づくり」の活動

2021年、フクロウ観察用のトレイルカメラにムササビが映っていました。

2022年、ムササビ用の巣箱を架けましたが、フクロウの巣箱に近すぎたのか見にも来ませんでした。

2023年、フクロウの巣箱から少し離れた杉林の中に巣箱を架けたところ、関心を持つようになり巣箱に入ったのは4月になってから、9月にムササビが家族で引っ越ししてきました。

2024年から、活動テーマを「フクロウが舞い、ムササビが飛ぶ森づくり」と改めました。

ムササビの観察をしていると、小鳥(アオゲラ・シジュウカラ等)が沢山録画されました。今年から、小鳥の巣箱を架け始めました。

神於山は他にも生きものが沢山棲んでいて、トレイルカメラにウサギやイノシシ、テンが録画されています。他にも、シロマダラ(準絶滅危惧種で毒のない小型のヘビ)を3度捕獲しています。



ムササビ



テン



シジュウカラ

神於山は植生も豊かで、春になると山菜(ゼンマイ・タラの芽等)採りに林道を登って来る人が多いです。

「神於山シャープの森」の中だけでも、4～5月タケノコ、6月ヤマモモ、9月栗、12～3月温州みかん・八朔ほかの柑橘類、間伐材を柵木にした原木栽培のシイタケなど、1年を通して様々な山の恵みを収穫できます。



あなたも豊かな森で一緒に汗を流しませんか

活動内容は、初期の育林(草刈り)中心から、シイタケ・柑橘類の栽培、フクロウ・ムササビの観察と幅を広げしてきました。私達は、これからも何か楽しいものを探していきたいと思っています。

神於山の活動を面白いと思われた方、「神於山シャープの森」でやってみたい事がある方、大歓迎です。

毎月、第2土曜日と第4土曜日に活動しています。興味を持たれた方は、社友会まで連絡をお願いします。参加が難しい方、協賛会員でのご協力をお願いします。

社友会の
皆様へ

特選品

食材と調味料を入れて
スタートキーを押すだけ!



真似できないコクと深み
絶品の味を手間いらずで

水なし自動調理鍋

ヘルシオ ホットクック



HEALSIO
ヘルシオ ホットクック

ほったらかしに
できるから、毎日の
料理がラクになる!

豊富な自動
メニューで、誰でも
失敗なく作れる!

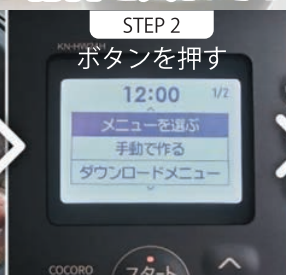
火を使わないから
安心!暑い日の調理
にもおすすめ!

使い方カンタン! 材料を入れてボタンを押すだけ!

おいしさのヒミツは
トリプルセンサーによる絶妙な

火加減と
かきまぜ

※1
加熱しながら自動でかきまぜるので
食材の中までしっかり味が染み込み
ムラを抑えて美味しく仕上がります



予約調理

最大15時間の
予約調理が可能です

例えばこんな使い方ができます!

出かける
前にセット

帰宅後すぐに
アツアツの夕食

寝る
前にセット

朝起きてすぐに
温かい具だくさん
のお味噌汁やスープ

パパッとおかず
30メニュー

対象機種: KN-HW24H/HW16H

調理時間10~15分※3でできる
メニューを新搭載。お出かけ前や
帰宅後など時間のない時にも
便利に使えます。



2~6人用

週末の作り置きにもぴったり。



調理容量
2.4L

音声発話 無線LAN

SHARP KN-HW24H

② プレミアムブラック ④ プレミアムホワイト

2~4人用

使い勝手のよいサイズ。



調理容量
1.6L

音声発話 無線LAN

SHARP KN-HW16H

② プレミアムブラック ④ プレミアムホワイト

1~2人用

コンパクトな小世帯向け。



調理容量
1.0L

音声発話 無線LAN

SHARP KN-HW10G

② ブラック系 ④ ホワイト系

※1 全てのメニューが対象ではありません。(かきまぜるメニュー数は、KN-HW24Hが103、KN-HW16Hが104、KN-SH10Wが34。)*2 全てのメニューが対象ではありません。(予約可能メニュー数は、KN-HW24Hが44、KN-HW16Hが42、KN-SH10Wが17。)*3 パパッとおかずは基本2人前のレシピです。記載の分量より多く作る場合は、15分を超えるメニューもあります。

— 詳しくは、カタログまたはホームページの商品情報をご確認下さい。 —

私の近況短信



あの人は今・・・会員の皆様からお寄せ頂いた個人の近況をご紹介します。
(メールでの近況短信は随時受付中。投稿をお待ちしております。)

奥田 亘宏さん (3753)

今年3月に喜寿を迎え、家族で祝いました。4年前に「脊柱管狭窄症」の手術、手術後はリハビリと健康維持のウォーキングが日課。コロナ禍で中止していた同窓会の開催に向けて仲間と準備を楽しんでいます。

安水 義雄さん (6394)

古希を迎え、月の半分は奈良市内のマンション管理の仕事と3～4日は平城宮跡の解説ボランティアガイド、他はもっぱら妻のアッシー君です。腰痛や持病もありますが、まずまず元気に楽しく過ごしています。

赤阪 智昭さん (3816)

年1回の人間ドックで早期胃がんが見つかり、内視鏡手術を受けました。それから10年、今年6月に喜寿を迎えることができました。昨今は軽い運動を週3、4回行い、体力維持に努めています。また、孫の成長を楽しみに日々過ごしています。

森本 耕司さん (5039)

今年3月に喜寿を迎えました。定年から5年あまりは仕事を続け、退職後は趣味の魚釣りやオーディオなどで楽しみ、また気のあったOBたちと「元気な内に美味しいものを食べ楽しく旅行しよう」を合言葉に遊んでいます。

岩田 伸彦さん (4395)

喜寿を迎え相応に衰えを自覚し始めていますが、気力が失せたら終わりと、折に触れ旅行やゴルフ等を楽しんでいます。6月も大阪からカーフェリーで鹿児島へ渡り、夫婦でのんびり九州一周ドライブに行ってきました。

大場 敏弘さん (3785)

今年5月に喜寿を迎えました。日々の散歩やノンアル生活で健康保持に努めています。また在学、在職時の友人達との交流が楽しみや励みになっています。こんな状況で傘寿や米寿を迎えられればと思うこの頃です。

大和 真賢さん (3830)

私も今年6月で喜寿を迎え健康に留意しています。日課として、雨降り以外は、近くの田舎道を一日合計で一万歩の散歩を目標にしています。ボケ防止を兼ね毎朝般若心経を暗唱しノートに写経を日課としています。

松木 健次さん (877)

社友会からの米寿お祝いありがとうございました。10年以上毎日、テレビ体操を録画して続けております。先日、TVが壊れました。調べてもらったところ、TV(Sharp製、16年)ではなく、レコーダーでした。今は、TV、レコーダーとも機嫌よく働いてくれています。



栗飯原 治さん (874)

退職してから28年、米寿となりました。今はデイサービスに行きながら、家では夫婦で、プランターにトマトやキュウリなどを楽しく育てています。

西岡 徹郎さん (5455)

社友会からの喜寿のお祝いありがとうございました。ケガで週一のゴルフを止めて以降、月1回の歴史探訪会と毎日のウォーキング、四季折々の野菜作りにいそしみ、孫5人の成長を楽しみに平穏に暮らしています。

社友会 新入会員

2024/6～2024/7月

いつまでも
元気で 同好会へどうぞ

会員番号	所 属	お 名 前	会員番号	所 属	お 名 前
7300	東 京	大 野 儀 男	7304	東 京	堀 山 政 昭
7301	本 部	田 中 菊 太 郎	7305	広 島	小 林 秀 文
7302	本 部	西 村 栄 一 郎	7306	広 島	目 代 豊 彦
7303	本 部	青 木 勝 敏	7307	広 島	増 田 年 克

ご冥福をお祈りします

2024/6～2024/7月

*届出の遅れた方

会員番号	所 属	お 名 前	ご 逝 去 日	年 齢
1876	本 部	松 浦 幸 雄 *	2024年1月7日	82
5736	東 京	鎌 田 順 義 *	2024年1月9日	71
1945	東 京	加 藤 尚 武 *	2024年2月27日	82
1770	本 部	高 松 基 祐 *	2024年3月13日	83
973	本 部	篠 田 昭 二 *	2024年4月16日	87
1171	本 部	小 原 武 *	2024年4月26日	86
1140	本 部	白 木 武 一	2024年6月4日	86
1198	東 京	安 部 守 弘	2024年6月9日	86
1858	本 部	板 倉 信 吾	2024年6月11日	83
3698	本 部	上 原 良 一	2024年6月11日	80
513	本 部	金 子 厚 男	2024年6月12日	91
6294	東 京	中 川 敬	2024年6月12日	79
1111	中 部	上 田 正 雄	2024年6月14日	86
1062	栃 木	柏 原 武 司	2024年6月15日	87
659	東 京	加 藤 吉 晴	2024年6月17日	89
3569	本 部	柴 田 芳 明	2024年6月19日	77
4605	栃 木	佐 竹 初 夫	2024年7月9日	75
1735	九 州	渋谷 紘 治	2024年7月24日	83



♣ 2024年の夏は、異常なまでの暑さが日本を襲い、全国各地で気温が連日38、39℃を超える日が続き、40℃になる時も。地球温暖化が進行し、ヒートアイランド現象も加わり、暑さが一層厳しく感じられた。

♠ この猛暑により熱中症のリスクが高まり、高齢者や子供たちへの影響が懸念され、政府や自治体は対策を呼びかけ、クールシェルターも登場。高校野球も夏の大会を機に「7回制ワーキンググループ」が誕生。私たちも身近な対策として涼しい場所での休息や水分補給を残暑の中、十分に心がけたい。

♥ 一方、熱い熱い戦いがパリオリンピックで行われた。日の丸を背負ったアスリートたちが世界の檜舞台で躍動し、特に日本ではメジャーでなかった種目、例えば初老ジャパンの馬術、パンダが虎になったフェシング女子、あの鐘を鳴らした女子槍投げ等々、日本中をフィーバーさせてくれました。

事務局メールアドレス：shayuhmb@kcn.jp
TEL 06 (6794) 8850

私の今日の頃



縁あって北海道に住む

～ 大空・緑の大地・風と遊ぶ ～

山中利弘 さん
(No. 4303)

晩秋の農場

北海道へやってきた

昨年(2023年)の夏、10年近く過ごした横浜市中区を後に、生活の場を北海道厚真町へ移した。76歳、世間では後期高齢者と呼ばれる年齢だ。妻は72歳。直接の機縁は、次男家族が北海道で地域起こし協力隊という名で指導を受け、農業を志していたことだ。私達夫婦は結婚以来12回目となる引越しを、北海道の次男家族の近くにと決めた。農業を手伝い、幼い孫達の顔を見ながら暮らすことにしたのだ。

20代で大阪から始まり、栃木県矢板、英国・チェスター、矢板、米国・メンフィス、大阪、横浜を巡った。



▲トラクターの私

少年時代からの夢であった海外生活、旅行も家族の喜びの中で果たすことが出来た。縁のあった全ての方々に心から感謝している。そしてシャープ入社以来56年目が、思っても見なかった嬉しい北海道行だ。厚真町には、夫婦揃って健康で身軽に移動出来て良かった。

ホウレンソウの収穫

この地域は春先に強風の日が続く。風が収まる5月連休明けに蒔いたホウレンソウの種が35日程度で20～30cm程度に成長する。農家2年目の次男は鋸鎌を持って膝を折り、低い姿勢で並んだホウレンソウを1本1本刈り取って行く。足腰に負担がかかり体力のいる仕事である。嫁は側にいて、刈り取られたホウレンソウを運搬用の小型コンテナに入れて行く。コンテナが10箱ほど満杯になったら、選果作業場所へ運ぶ。私と妻は体力を使わなくても良いホウレンソウの選果を担当している。



▲ホウレンソウハウスと東側の森



▼ホウレンソウの収穫

北海道で農作業を“遊ぶ”

1.5ヘクタールの畑の東側には林があり、ミズナラやコナラ、ブナ、蝦夷桜、コブシ等15～20mの高木が茂っている。今年の4月の初め、次男と私は、5m四方の風通しの良い選果場を作った。山の一角を開いて、木製のパレットを敷き詰め、雨よけに単管パイプの骨組みにブルーシートを張った。ここを「グリーンステージ」と名づけ6月の収穫から活用中だ。蒸し暑い倉庫に比較すると薫風を受け、さながらハイキングだ。何事もそうであるが、農業もやる事は際限なくある。

▲グリーンステージ ▲ホウレンソウ
(森の選果場)

あるが、農業もやる事は際限なくある。

晴れ雨風を関数として工夫することが楽しみで、時には苦しみとなる。

さあ、カボチャが育ってきたぞ

7月になって農場の周囲の栗の大き木が一斉に開花し、濃厚な香りを放つ中、畑ではカボチャの蔓が伸び黄色に花が咲いている。

8月初旬にはカボチャの収穫だ。昨年の経験では、カボチャを蔓からカットする専用のハサミの作業も力がいるし、カットしたカボチャを炎天下で運搬するのも体力勝負だ。昨年は0.5ヘクタールを大阪の娘家族と嫁の両親の応援も得て8人体制で乗り切った。今年は栽培面積を1ヘクタール近くに増やしている。どのように乗り切るか主役は次男である。



▲満開の栗の大き木とカボチャ畑

▼育成中のカボチャ



● 北海道厚真町(同町ホームページから)

大いなる田園と交流の町厚真町は北海道の道央ベルト地帯の南端に位置します。道央ベルトは、日本海と太平洋をつなぐ日本で唯一の広大な平坦地で、多くのポテンシャルをもった特色ある地勢です。

道都札幌、物流拠点苫小牧、北海道の空の玄関新千歳空港。道央ベルトに位置する道内主要都市だけでなく道外からのアクセスにも恵まれる一方、広大で美しい田園景観を留める厚真町は「大いなる田園と交流のまち」として持続可能な未来に向かって新たなチャレンジを続けています。

